



あの頃の未来とこれからの未来

語り合おう、埼玉で!

日程 令和6年10/21(月)・22(火)

会場 ウェスタ川越 多目的ホール(10/21)
(埼玉県川越市新宿町 1-17-17)

参加費 研究大会 会員 6,000円 一般 7,000円
情報交換会 6,000円 (お食事付)

定員 10/21 150名 10/22 各コース25名

障害のある人の「働く・暮らす」にかかわる仕事はとても魅力的です。私たちは誇りをもって障害のある方の支援に日々取り組んでいます。しかし、感染症や法制度の変化への対応、担い手不足、低い賃金水準、働き方改革に順応しづらい業務特性等、「大変な仕事」と見られがちです。

これまで私たちは、事業所とそこに通う人だけを大切に思うのではなく、障害のある人がいきいきと働き暮らせる社会こそが、幸せな社会であると信じてきました。あの頃思い描いた「未来」そのものであり、セルフで学び合い分かち合い、連携してまいりました。

そして今、厳しい状況下でもなお、進むべき針路を確実に見通していく必要があります。

セルフが目指すべきインクルーシブな働き方をどう実現させるのか、「自助」「共助」が強調される中で「公助」との協働をどう確保していくのか、改めてみんなの幸せのために行動していく必要があると思います。

📍 21(月) Program

受付	9:30
開会式	10:00
基調報告 「全国社会就労センター協議会の取り組み」 全国社会就労センター協議会 会長 叶 義文 氏	10:30
行政説明 「障害保健福祉施策の動向」 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課	11:00
休憩	
パネルディスカッション 「インクルーシブな働き方」を考える コーディネーター 埼玉県立大学 名誉教授 朝日 雅也 氏 パネリスト 公益社団法人やどかりの里 理事長 増田 一世 氏 全国社会就労センター協議会 会長 叶 義文 氏 関東社会就労センター協議会 会長 鈴木 暢 氏	13:00
休憩	
実践報告 就労支援における「公助」を改めて問う コーディネーター 朝日 雅也 氏 [実践報告]さいたま市 × サデコ MONO がたり 埼玉県 × アートセンター集 埼玉県 × 優先調達	15:15
閉会式	16:45
情報交換会 (希望者のみ)	18:00

📍 22(火) Program

施設見学 川越コース	施設見学 川口コース
川越駅西口 集合	東浦和駅 集合
見学 第4川越いもの子作業所	見学 工房集、川口太陽の家
主力商品の干芋の製造過程を見学。手作業の多い工程を担う各々の技術や、集団の連携、地域のお芋産業と施設が取り組んでいる事などをご紹介します。	重い障害のある人の表現活動を仕事と位置づけ活動している施設です。創作の様子を見学し、メンバーの思い、支援のあり方、表現活動を社会に発信する意義などを考えます。
昼食	
特別養護老人ホーム ななふく苑	東浦和駅 解散
入居者の9割以上の方に聴覚障害がある特別養護老人ホームです。高齢障害者が安心・安全に暮らすための支援や配慮についての実践をご紹介します。	
川越駅西口 解散	

見学協力:

- ・ 社会福祉法人皆の郷 第4川越いもの子作業所
- ・ 社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会 特別養護老人ホームななふく苑
- ・ 社会福祉法人みめま福祉会 川口太陽の家、工房集

お申込み専用サイト <https://forms.gle/iMq3BaFG6Yp1L6yz7>

期間：令和6年9月20日(金)17時まで ※定員になり次第、締め切り



本大会は、WEBによる申し込みのみとさせていただきます

参加を希望する場合は、令和6年8月1日(木)9時から9月20日(金)17時までに、上記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

- ・専用サイトでお申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに申し込み完了のメールが配信されます。
※申し込み完了後24時間以内に申し込み完了メールが届かない場合は、埼玉県セルフセンター協議会までご連絡ください
- ・参加申し込み受付後、1週間以内に登録されたメールアドレスに参加費振込のご案内を送信いたします。
振込案内より1週間以内に入金をお願いします。
- ・入金確認後、「参加票」を送付いたします。
各自でプリントアウトして研究大会当日ご持参いただき「参加票」を受付に提示してください。
- ・2日目の見学については、先着順とさせていただきます。
第一希望、第二希望を確認させていただきますが、定員を超えた場合には、ご希望に添えない場合がございます。

お問い合わせ

埼玉県セルフセンター協議会 (担当 森下)

TEL 048-729-8426

FAX 048-729-8427

E-mail : jsc2010@nifty.com

令和6年度 関東社会就労センター協議会 研究大会 in 埼玉 「あの頃の未来とこれからの未来 語り合おう、埼玉で！」

主催 関東社会就労センター協議会
共催 一般社団法人埼玉県セルフセンター協議会
後援(予定) 厚生労働省、埼玉県、さいたま市、川越市、
埼玉県社会福祉協議会、川越市社会福祉協議会
全国社会就労センター協議会、日本セルフセンター

日程概要 【研究大会】令和6年10月21日(月) 10時～17時
定員150名
ウエスタ川越 多目的ホール(埼玉県川越市新宿町1-17-17)
アクセス/ JR川越線、東武東上線「川越駅」西口より徒歩5分
西武新宿線「本川越駅」より徒歩15分

【事業所見学】令和6年10月22日(火)
(希望者のみ) 定員各コース25名(先着順)
川越コース10時～15時/川口コース10時～12時

参加費 研究大会：会員 6,000円 一般 7,000円 情報交換会：6,000円
※会員とは、関東社会就労センター協議会会員を指します

会場では、

埼玉県内の障害福祉サービス事業所の製品に加えて、
令和6年能登半島地震の被災地を応援するために
石川県の事業所の製品も販売します!

